昨季王者に大炎上‥6失点で開幕黒星

駒澤大学0－6専修大学

１年半振りに怪我から復帰した板倉(撮影：向江凌理)

4 月 5 日 14：20　味の素フィールド西が丘

駒大　0　(0-2) (0-4)　6　専修大

得点者（ｱｼｽﾄ）

[専]27 分仲川(北爪)　[専]29 分山川(廣瀬)
[専]64 分北出(仲川)　[専]79 分前澤
[専]90 分野田(北出　)[専]90+3 分北出(小口)

KOMAZAWA	SENSYU
GK㉑積田景介(3)	GK①福島春樹(3)
DF⑬大木　暁(4)	DF②北爪健吾(4)
DF③川岸祐輔(4)	DF③荻間大樹(4)
DF④平尾優頼(4)	DF⑥河津良一(4)
DF㉒竹澤昂樹(1)	DF⑤小口大貴(2)
MF⑭中村　俊(3)	MF⑧星野有亮(4)
MF⑤伊藤槙人(4)	(81 分㉒大戸　岬(2))
MF⑪小牧成亘(4)	MF⑦北出雄星(3)
(88 分⑫菊池将太(3))	MF㊳廣瀬　慧(1)
MF⑰平野篤志(3)	(60 分⑭野田卓宏(2))
(76 分⑱キン デセン(2))	MF⑩仲川輝人(4)
FW⑩板倉直紀(3)	MF⑨山川翔也(3)
(59 分⑲吉岡雅和(2))	FW⑪前澤甲気(4)
FW⑨小牟田洋佑(4)	(86 分㊲松山友弥(2))
S　U　B	S　U　B
GK①秋山瑠偉(4)	GK㉘蔦　颯(1)
DF②嶋谷昇大(3)	DF㉞中嶋優佑(2)
DF⑯柳川剛輝(3)	MF㉟丸野了平(2)
MF㉔児玉卓也(2)	FW㊴新村　陸(2)
MANAGER 秋田浩一	MANAGER 源平貴久

[シュート]1:13 [GK]10:9 [CK] 7:7 [直接 FK]10:10
[間接 FK]2:0 [主審]浅田武士　[観衆]2210 人

警告(C)／退場(S)

[専]65 分　仲川輝人(c)

圧倒され１部の厳しさを味わう

２季ぶりに１部への舞台に返り咲き、昨季王者の専修大との開幕戦となった今節。そんな強豪相手に勝利を手にし、観衆の期待を裏切りたいところだったが、現実はそう甘くはなかった。

昨年の卒業生が定位置だったポジションには高校選手権で名を馳せた積田、竹澤。昨シーズン CB を務めていた伊藤がボランチ。さらに、怪我から復帰した中村、板倉が先発出場を果たして挑んだ開幕戦。試合は序盤から相手ペース。「攻撃的で美しいサッカー」を目指す専修大学のパス―ワークに翻弄され、ボールをクリアするのが精一杯の状況が続く。すると 27 分、エリア付近でボールを繋がれ、北爪が落したところに仲川が直接ミドルを放ち先制を許してしまう。その２分後には星のﾛﾝｸﾞﾌｨｰﾄﾞから廣瀬のポストプレーで繋ぎ、抜け出した山川がゴールへと軽く流し込み追加点を奪われてしまう。名門の意地を見せたい駒大は 42 分、川岸のクリアボールから、平野が受け取り縦へと約 30mを独走し、シュートを放つ。得点にはならないが、駒大にとって最初のチャンスとなった。前半は王者に圧倒され、「駒大らしさ」が引き出せず終了。

何とか挽回したい後半は前半と比べ、ロングボールが通るようになり、前線に向かう回数が増えていた。５９分には板倉に代わり昨季新人王を受賞した吉岡が途中出場し、攻撃に変化を加えようとした。しかしその５分後、左サイドからの流れるようなパスから北出に決められ３失点目。７９分にはゴール前の混戦から、前澤が抜け出し４失点目。平野と小牧の両サイドを下げ、フレッシュな選手を入れるも得点気配は感じず。ロスタイムにはさらに２失点し、最後まで粘り切れずに開幕戦で大敗を喫し、王者との差を見せつけられてしまった。

今季から主将を務める平尾は開幕戦について「相手の方が１枚も２枚も上手だった」と語るように１部と２部との違いを見せつけられたような試合だった。駒大らしさが見事に打ち消されてしまった。しかし最後に平尾は、「反省して次は違う駒澤を見せたい。勝ってチームに自信をつけさせたい」と次節勝利に向けての意気込みを語った。　（清村　亮太）